

学科名	声優・演劇科
コース名	
授業科目	作品研究Ⅱ
必選	選
年次	2年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	40
単位数	2
担当教員	宮下明日香・佐々木彩・成田湊
実務経験	有
実務経験職種	制作・タレントマネジメント・俳優
授業概要	映画、テレビ、舞台など、多くの作品に触れ、様々な角度から研究します。また、映画・テレビ・演劇などの業界人による講演を通じて知識を深めます。
到達目標	・ 作品に対して自身の意見を持てるようになる。 ・ 自分ならどう演じるか想像できる力をつける。 ・ 自身が演じるのに適性が高いキャラクターを見極める力をつける。 ・ 構成、展開、演出、脚色、翻案等、作り手の意図を理解、推測する力をつける。 ※上要素を総合し作品（台本）からのメッセージを受け演技者の役割を認識し意思を持った表現を意識できるようになる
授業方法	毎回授業にて資料を配布、視聴し、解説を行う。
成績評価方法	・ 作品内容の理解度をレポート課題にて評価する。 ・ 積極的な授業参加、授業態度によって評価する。
履修上の注意	監督、演出家、脚本家、俳優、声優など学外の方の講義は先方のスケジュールに合わせることもある為、予定されている授業が入れ替わることがある。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	レジュメ・資料・テキストは必要に応じて配布する。

授業計画	
第1回	舞台① 現代と社会との関連性の考察
第2回	舞台② 現代と社会との関連性の考察
第3回	舞台③ 現代と社会との関連性の考察
第4回	舞台④ 現代と社会との関連性の考察
第5回	俳優講演 「台本を読み解く」
第6回	ミュージカル① ウェストエンド作品の考察
第7回	ミュージカル② ウェストエンド作品の考察
第8回	ミュージカル③ ブロードウェー作品の考察
第9回	ミュージカル④ ブロードウェー作品の考察
第10回	洋画の字幕とアフレコ①
第11回	洋画の字幕とアフレコ②
第12回	洋画の字幕とアフレコ③
第13回	洋画の字幕とアフレコ④
第14回	声優講演
第15回	全体のまとめ（後期）